



明治大学アメリカンフットボール

GRIFFINS

甲子園ポウル優勝に向かって

超越



2024年度9月号-3-1

明治大学体育会アメリカンフットボール部グリフィンズ父母会

LEAGUE GAME 3th 2024年9月21日(土)K.O19:00 東京ドーム 天候:曇り

Scoreboard table showing team names (Meiji University Griffins vs. Keio University Three Nails Crowns) and scores by quarter (1Q, 2Q, 3Q, 4Q) and total score (17-10).

Starting line-up

Starting line-up table with columns for Offense and Defense, including player numbers, positions, names, and schools.

Official record

得点経過 (Scoring Progress) table showing play-by-play details like time, play type, player names, and yardage.

チーム記録 (Team Record) table summarizing statistics for Touchdowns, PAT, Field Goals, and other game metrics.

個人記録 (Individual Record) table listing player statistics for various categories like passing, rushing, and receiving.

3ダウンでの成功数 (Success in 3 Downs) table showing TOGO, PLAY, PLAYERS, and YARD results.

4ダウンでの成功数 (Success in 4 Downs) table showing TOGO, PLAY, PLAYERS, and YARD results.

反則 (Penalty) table listing foul types, times, and yardage penalties.

明治大学アメリカンフットボール



GRIFFINS
超越



2024年度9月号-3-2

明治大学体育会アメリカンフットボール部グリフィンズ父母会



東京ドーム開催の第3戦目の相手は桜美林大学。

1Q

明治キックで試合開始。

キックチーム#16藤川(4年生)の素早いカバーで敵陣16yから桜美林の攻撃。

明治最初の守備は#43大村(2年生)の早い上がりでLB陣の集まりでゲインを許さずパントに追い込む。

明治攻撃は最初のプレーで#89金子(3年生)のミドルパスをヒット！プレーアクションから#11加藤(4年生)にもパスをヒットさせると最後は左レシーバーに入った#19五十嵐(3年生)にヒッチパスを通し、そのまま11yを走って先制TD。前節課題であったパス攻撃をうまく繋ぎ7-0。

つづく明治キックも#14関(1年生)と#11加藤(4年生)の素早いカバーで敵陣17yで抑える。

流れを渡したくない明治守備だが、短いパスからファーストダウンを更新されると、相手QBのフェイクランがスルスルと抜けてしまい55yを独走されTDを許す。前節の嫌なムードが漂う、、、7-7。



明治大学アメリカンフットボール



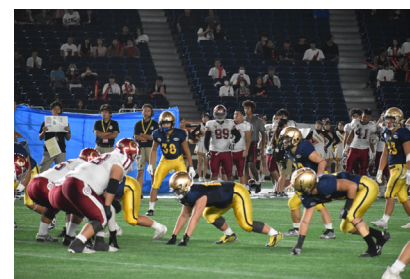
GRIFPINS

超越



2024年度9月号-3-3

明治大学体育会アメリカンフットボール部グリフィンズ父母会



2Q

返したい明治は次の攻撃でエース#34廣長(4年生)がタックルをうまく外し20y前進。

すると#81石田(3年生)と#1桑村(3年生)へのパスも決まり敵陣に侵入。

その後のパスは相手に阻止され、FGを選択。

ここでK#4近藤(4年生)が51yのFGを見事に成功させる。10-7。

この51yという長いFG成功は、#4近藤の正確なキック力はもちろんだがホルダーを務めた#3後藤(1年生)は、高めに浮いたスナップを素早く回収し、瞬時に#4近藤の蹴りやすい位置にボールをセットするという、難しい処理を1年生ながら難くこなしていた。

その後は明治、桜美林共に守備が踏ん張りパントの応酬。

前半終了間近の敵陣深くからの桜美林攻撃ではDB#38立田(1年生)と#39北本(1年生)の素早い上がりで相手ランプレーは完全に封じるが、要所でパスを決められてしまい自陣13yまで攻められる。

ここでDL陣とLB陣がしっかり止めTDは防ぐもののFGを決められ10-10。同点で前半終了。

明治大学アメリカンフットボール

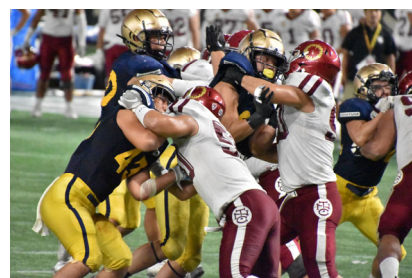


GRIFINS
超越



2024年度9月号-3-4

明治大学体育会アメリカンフットボール部グリフィンズ父母会



3Q

明治リターンで後半スタート。

最初のシリーズは両チームパスが決まらずパントに。

2シリーズ目の明治攻撃は#1桑村(3年生)へのパス、#15新楽(3年生)のスクランブルとQBキープで敵陣に侵入するとOL陣の技ありブロックからエース#34廣長(4年生)が更に前進！

勢いに乗る明治オフェンスは#1桑村(3年生)がパスと受け取ると相手ディフェンダーをかわしながら相手陣10yまで前進。

TDまで残り10yから#34廣長(4年生)と#21高橋(3年生)の中央ランで進むが ゴール前1yで4ダウンとなり、明治は迷わずギャンブル！

ここでエース#34廣長(4年生)の中央突破を試みるが、惜しくも届かず無得点。同点のまま最終4Qとなる。

明治大学アメリカンフットボール

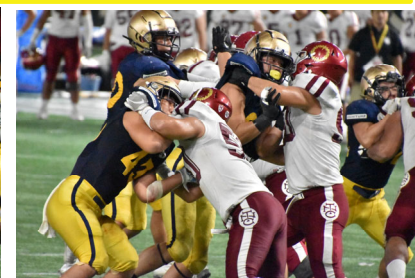


GRIFFINS
超越



2024年度9月号-3-5

明治大学体育会アメリカンフットボール部グリフィンズ父母会



4Q

次の桜美林攻撃は敵陣1yから。プレッシャーをかけたい明治守備は#32石井(4年生)の粘り強いタックルとパスカバーでパントに追いやる。得点には繋がらなかったものの、リズムを掴んだ明治オフェンスは次のシリーズも#15新楽(3年生)を軸に落ち着いたプレーを展開。#89金子(3年生)のサイドライン付近のパスをヒットさせると#21高橋(3年生)の中央ランで大きくゲインを重ね#19五十嵐(3年生)への長いパスで残り5yまで前進。最後はエース#34廣長(4年生)が4yを走り抜けTD。17-10。つづく明治キックはカバーチームの#44吉田(3年生)が鋭いタックルを見せる！この日はパントも含む全てのカバーで、好プレーが続いた。残り時間7分を切り、同点を狙う桜美林の攻撃はQB#8近田のパスでハーフウェイ付近まで進むが後半を無失点に抑えてる明治守備陣がここでも粘りを見せ4ダウンに追い込む。試合残り時間3分。桜美林はギャンプルのパスを仕掛けるがキャプテン#6深尾(4年生)がカットし、明治に攻撃権が移る。残り2分を切り、明治は#21高橋(3年生)のランで時間を使い、そのままゲームセット。17-10と最後まで緊迫した接戦を制し2勝1敗とした。次戦は東大戦。日本一に向け負けられない試合は続く。



明治大学アメリカンフットボール

GRIFFINS

超越



2024年度9月号-3-6

明治大学体育会アメリカンフットボール部グリフィンズ父母会

◆桜美林大学を振り返って

桜美林大学戦にて幹部を中心に選手、学生スタッフ、コーチ陣にインタビューを行いコメント頂きました。ご協力頂きました皆様、誠にありがとうございました。

◆インタビュー #6 主将 深尾 (LB)



■東京ドームでの試合で初勝利を挙げましたが、桜美林大学との対戦を含め、いかがでしたか？
勝利できたことは素直に嬉しいですが、まだ満足できる完成度ではないので、改善していきます。

■試合にて良かった所を教えてください。
大崩れすることなく、自分たちのペースを維持する時間が長かったことです。

■次戦の東京大学戦への意気込みを教えてください。
次こそは、見ている人が安心できる試合にします。

◆インタビュー #34 副将 廣長 (RB)



■東京ドームでの試合で初勝利を挙げましたが、桜美林大学との対戦を含め、いかがでしたか？
ドームでは過去2年間勝利を挙げる事が出来ていませんでしたが、しっかりと目の前の一戦を勝ち切る事をチームとして掲げ戦いました。
中盤アジャストが上手くいかず、スコアが止まることもありましたが無事勝ちきれたことは良かったと思います。

■試合にて良かった所を教えてください。
第1、2節ともにパスの精度が低くオフェンスとしてしんどい場面が多かったですが、今回はそこをパスで繋ぐことが出来たところでした。

■次戦の東京大学戦への意気込みを教えてください。
次節も、スタートから目の前の1プレーからこだわり、最後の笛がなるまで全員でフィニッシュにこだわるフットボールで勝ちたいと思います。応援よろしくお願いたします。

◆インタビュー #57 副将 宮本 (OL)



■東京ドームでの試合で初勝利を挙げましたが、東京ドームでの負けのイメージを、今回でなくせたので本当によかったです。

■試合にて良かった所を教えてください。
前戦に比べてパスが通ったので、いいテンポを作ることができました。

■次戦の東京大学戦への意気込みを教えてください。
頭の良さでは負けているので、アメフトでは勝ちます。



明治大学アメリカンフットボール

GRIFFINS

超越



2024年度9月号-3-7

明治大学体育会アメリカンフットボール部グリフィンズ父母会

◆インタビュー #91 主務 山下 (DL)



- 東京ドームでの試合で初勝利を挙げましたが、桜美林大学との対戦を含め、いかがでしたか？
負けジンクスを感じていた「東京ドーム」で勝つことが出来たのは、今後のGriffinsにおける大きな通過点になったと思います。桜美林大学は春に対戦した頃よりも強くなっており、苦しい場面もありました。
- 試合にて良かった所を教えてください。
ディフェンスはタイプの違うQB2枚に対し、試合途中から対策することが出来ました。今試合から復帰の森が安定したプレーリードを行うことで、結果としてディフェンス全体のチーム力も上がっていたと思います。
- 次戦の東京大学戦への意気込みを教えてください。
東京大学は頭脳プレーと言わんばかりの難解なオフェンスで攻めてくるので、2週間できっちり準備を行い、全員がメンタルに余裕を持った万全な状態で挑みます。

◆インタビュー #9 守屋(4年生)(DL)



- 東京ドームでの試合で初勝利を挙げましたが、桜美林大学との対戦を含め、いかがでしたか？
会場、対戦相手に関わらず、勝利できた事は良かったです。しかし、内容を振り返ると決して良い物とは言えません。驕ることなく目標を見つめ直して、東大へ向けて準備していきます。
- 試合にて良かった所を教えてください。
最後の最後まで気を抜かず、全員が試合に集中できていたと思います。
- 次戦の東京大学戦への意気込みを教えてください。
圧倒的な試合で勢いをつけられるように、無失点で勝利します。

◆インタビュー #32 石井(4年生)(LB)



- 東京ドームでの試合で初勝利を挙げましたが、桜美林大学との対戦を含め、いかがでしたか？
2年生の頃から勝てていなかった東京ドームでの試合に勝てたことは良かったです。
- 試合にて良かった所を教えてください。
相手オフェンスを後半0点に抑えれたことはディフェンスとして良かったです。
- 次戦の東京大学戦への意気込みを教えてください。
東京大学戦では、相手オフェンスがランプレー多めに来はずなのでLBが一对一に勝って仕留めきります。



明治大学アメリカンフットボール

GRIFFINS

超越



2024年度9月号-3-8

明治大学体育会アメリカンフットボール部グリフィンズ父母会

◆インタビュー #10 森 (4年生)(DL)



- 東京ドームでの試合で初勝利を挙げましたが、桜美林大学との対戦を含め、いかがでしたか？
2年前から始まった東京ドームでの試合ですが、私たちは毎年多くのことを学ばされてきました。一度も勝ててないこともあり、チームとしては鬼門の東京ドームでしたが、今回東京ドームで勝てない明治を終わらせることができたのは、過去2年の負けが決して無駄なものではなく全て今回の勝利につながっていたことを勝利という形で、証明できたような気がよかったです。
- 試合にて良かった所を教えてください。
東京ドーム初勝利に向けてチーム一同一段と気合いが入っていて、気持ちを全面に出したプレーをできたことです。
- 次戦の東京大学戦への意気込みを教えてください。
全日本大学選手権に出場するにはもう一敗もできないのでチーム総力戦で勝ちに行きたいと思います。

◆インタビュー #4 近藤(4年生)(K)



- 東京ドームでの試合で初勝利を挙げましたが、桜美林大学との対戦を含め、いかがでしたか？
味方のブロックのおかげで、相手のプレッシャーを感じなかったので、気楽に蹴ることができました。最高の勝利です！
- 試合にて良かった所を教えてください。
今年はロースコアな展開や接戦が続いているので、自分がしっかり役割を果たすことで、勢いを明治に持っていけたところです。
- 次戦の東京大学戦への意気込みを教えてください。
もう負けることができないので、死に物狂いで勝利を掴みます。

◆インタビュー #21 高橋3年生)(RB)



- 東京ドームでの試合で初勝利を挙げましたが、桜美林大学との対戦を含め、いかがでしたか？
特別な意識はありませんでしたが、2年連続負けているということもあり全体的に引き締まった試合だったと思います。
- 試合にて良かった所を教えてください。
ここ2戦は、ターンオーバーが多くテンポの悪いオフェンスが続いていたので、その点に関しては少しずつ改善できているのかなと思います。
- 次戦の東京大学戦への意気込みを教えてください。
決して東大を軽視しているわけではないのですが、どこか最後の3戦が勝負と思ってしまっている点もあると思います。一試合、一試合堅実なプレーで勝っていきます。



明治大学アメリカンフットボール

GRIFFINS

超越



2024年度9月号-3-9

明治大学体育会アメリカンフットボール部グリフィンズ父母会

◆インタビュー #19 五十嵐(3年生)(WR)



■東京ドームでの試合で初勝利を挙げましたが、桜美林大学との対戦を含め、いかがでしたか？
東京ドームでの試合をいいイメージに変えられてよかったです。

■試合にて良かった所を教えてください。
勝利し次に繋げることができたところです。

■次戦の東京大学戦への意気込みを教えてください。
昨年上位との試合を控えているのでそこに勢いを持って臨めるようにチームで勝ち切りたいと思っています。

◆インタビュー #1 桑村(3年生)(WR)



■東京ドームでの試合で初勝利を挙げましたが、桜美林大学との対戦を含め、いかがでしたか？
負けが許されない試合なので勝てたことは良かったです。ただトーナメントを戦っていく上でこの結果ではダメだなと自分の弱さにも気づけたので、パスユニットをさらに高いレベルに引き上げられるように努力したいと思います。

■試合にて良かった所を教えてください。
練習から意識していたランアフターの部分は試合で見せることができたかなと感じています。

■次戦の東京大学戦への意気込みを教えてください。
CBとの一対一の勝負に注目してほしいです。応援よろしくお願いします。

◆インタビュー #89 金子(3年生)(WR)



■東京ドームでの試合で初勝利を挙げましたが、桜美林大学との対戦を含め、いかがでしたか？
苦手意識がある会場で勝利を挙げられたのは良かったですがこのままだともっと強い相手には勝てないと思うので、より一層練習から気持ちを入れていきたいです。

■試合にて良かった所を教えてください。
パスの成功率が高かったところです。

■次戦の東京大学戦への意気込みを教えてください。
決して油断できる相手では無いので、オフェンスで圧倒する気持ちで臨みます。



◆インタビュー #15 新楽(3年生)(QB)



- 東京ドームでの試合で初勝利を挙げましたが、桜美林大学との対戦を含め、いかがでしたか？
東京ドームで試合をするのは初めてだったのですが、やる前からとても楽しみでその気持ちのまま試合に臨むことができ、とても楽しんで試合をすることができました。
- 試合にて良かった所を教えてください。
前節と比べ、パスの精度が良く、ランがあまり出ない分パスでリズムを作れたところです。
- 次戦の東京大学戦への意気込みを教えてください。
次戦もパスオフェンスが重要になってくると思うのでパスの精度を練習から上げていってパスで勝ったと思わせるような試合をしたいと思います。

◆インタビュー オフェンスリーダー清本(4年生)(AS)



- 東京ドームでの試合で初勝利を挙げましたが、桜美林大学との対戦を含め、いかがでしたか？
東京ドームで勝利したことがないと言うのもありましたが、前節負けている状況で必ず勝たなければいけない試合だったので、勝ち切れたことはチームとしてすごく良かったと思います。
- 試合にて良かった所を教えてください。
桜美林がランを止めに来ておりランが出ない場面がかなり多い中で、QB新楽を始めとしたパスユニットに助けられる場面が多かったです。今回のようにパスで攻撃を組み立てられたことは自信に繋がったと思うので、より精度を上げて残りの試合はランパス両方で脅威を与えられるようにしたいと思います。
- 次戦の東京大学戦への意気込みを教えてください。
依然として厳しい戦いが続きますが、日本一になるために絶対に負けられないため必ず勝利して残りの試合に勢いをつけたいと思います。
引き続き応援のほどよろしくお願いいたします。

◆櫻井監督

- 東京ドームでの試合で初勝利を挙げましたが、桜美林大学との対戦を含め、いかがでしたか？
古い歴史は把握できておりませんが、ここ2年間、先輩たちが日本大学・立教大学と最後の最後に悔しい逆転負けを喫していた東京ドームにおいて、勝利を掴めたことは素直に安心いたしました。しかし、単純に比較できないとは言え、他上位校がスコアや内容で圧倒をしている相手に対し、最初から最後まで圧倒し続けることができなかった点は、素直に本学の現状及び弱さを継続して実感しております。
- 試合にて良かった所を教えてください。
“入り”において、オフェンスがしっかりとタッチダウンを取ることができた。そして、開幕2試合で本学のリズムにのれず、多発してしまっていた反則(イエローフラッグ)を1つまで抑えることができた所となります。しかし、良くできる・改善できる点は多々ありますので、全部員でスタンダードを上げた取り組みを行えるよう精進して参ります。
- 次戦の東京大学戦への意気込みを教えてください。
ここ数年間、一貫して取り組んでいるランオフェンスをぶつけてくる東京大学が相手となりますが、一人ひとりが、1プレー1プレー、役割及びスタートからフィニッシュを徹底し、1Q~4Qまで継続して愚直に圧倒し続けます。本当に負けられない戦いが続きますが、熱烈ご声援のほど宜しくお願い致します。



明治大学アメリカンフットボール

GRIFFINS

超越



2024年度9月号-3-11

明治大学体育会アメリカンフットボール部グリフィンズ父母会

◆Photo of The GAME 父母会にて試合風景を撮影しております。
今回の撮影は近藤さん、高橋さん、加藤さん、桑村さん、島田さん、佐尾山さん、岩崎さん、鈴木さんの8名の方々にいただきました。いつも素敵な写真をありがとうございます。





明治大学アメリカンフットボール

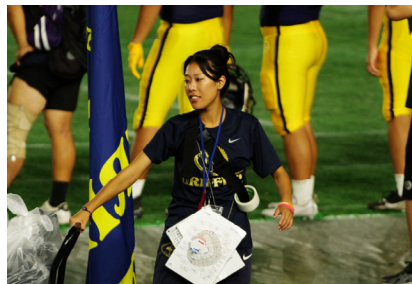
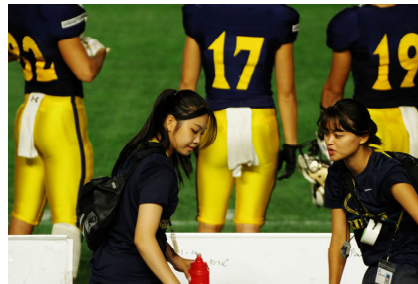
GRIFFINS

超越



2024年度9月号-3-12

明治大学体育会アメリカンフットボール部グリフィンズ父母会





明治大学アメリカンフットボール

GRIFFINS

超越



2024年度9月号-3-13

明治大学体育会アメリカンフットボール部グリフィンズ父母会





明治大学アメリカンフットボール

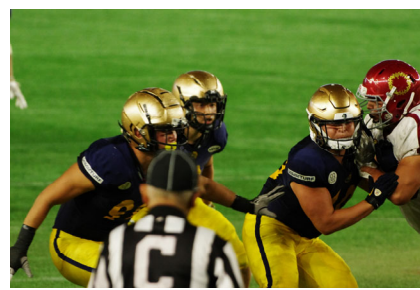
GRIFFINS

超越



2024年度9月号-3-14

明治大学体育会アメリカンフットボール部グリフィンズ父母会





明治大学アメリカンフットボール

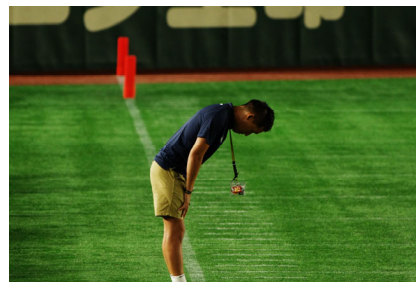
GRIFFINS

超越



2024年度9月号-3-15

明治大学体育会アメリカンフットボール部グリフィンズ父母会



■次戦
 2024年10月5日(土) 11:00 アミノバイタルフィールドで東京大学との対戦です。東京ドーム戦では、たくさんのご来場、そして熱いご声援誠にありがとうございました。ドームでの初勝利おめでとうございます。
NewGRIFFINSは前戦の反省を生かし、オフェンス、ディフェンス共に大活躍してくれました。特にディフェンス陣は後半、完璧に桜美林大学のオフェンスを封じ込めました。DBでは1年生、下級生の活躍に今後の試合も期待大です。東京大学とは、昨年の初戦に対戦しており快勝しておりますが今年もディフェンス陣も強く、通年はラン中心のオフェンスでしたがパスも織り交ぜてくる、気が抜けない試合展開になりそうです。
NewGRIFFINSは試合毎に成長していきます。森選手(4年生DL)のケガからの復帰で、ディフェンス陣も更に強くなり、また現在ケガで出場出来ない選手の復帰が見込まれ、今後の試合が楽しみです。
 甲子園ポウル優勝を目指して**NewGRIFFINS**を応援していきましょう！
 皆様、応援の程宜しくお願い致します。 **Go ! GRIFFINS.**